

平成23年度 防災・日本再生シンポジウム  
東日本大震災を踏まえた首都直下地震への課題

■日時 平成23年10月28日(金) 13:30-17:00

■会場 東京工業大学 大岡山キャンパス 蔵前会館

(ロイヤルブルーホール・くらまえホール)

(東急大井町線 大岡山駅下車 改札口前方)

■プログラム

講演会 ロイヤルブルーホール【14:00～16:30】

翠川三郎 人間環境システム専攻 教授

「東京での長周期地震動と高層建物への影響」

大佛俊泰 情報環境学専攻 教授

「首都直下地震時における帰宅行動と帰宅困難」

時松孝次 建築学専攻 教授

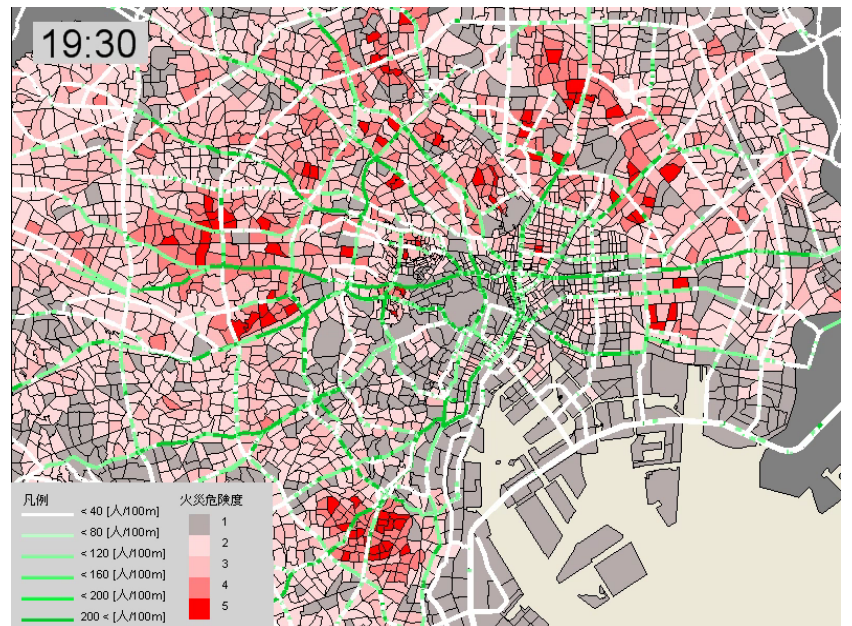
「液状化とその首都機能に与える影響」

竹内 徹 建築学専攻 教授

「免震・制振技術の今と耐震改修への応用」

二羽淳一郎 土木工学専攻 教授

「東日本大震災における土木構造物の被害と教訓」



火災危険度と徒歩帰宅者

参加費無料  
定員120名

デモンストレーション

長周期地震動(地震ザブトン)

くらまえホール

【第1回 13:30から14:00】

【第2回 16:30から17:00】

■対象 防災に関心ある方



長周期地震動の体験

参加ご希望の方は、事前に以下のHPまたはメールにてお申し込みください

<http://www.cuee.titech.ac.jp/sympo2/> [office@cuee.titech.ac.jp](mailto:office@cuee.titech.ac.jp)

■主催・問合せ先: 東京工業大学 都市地震工学センター

TEL&FAX: 03-5734-3200

■共催: 一般社団法人 国立大学協会